１）海洋文化に関する調査研究

木下靖子[1]・板井英伸[2]・仲松由美子[1]

キーワード：海洋文化、人類学、サバニ、植物利用、民俗誌、地域連携

１．はじめに

本事業では、アジア・オセアニア、沖縄（琉球列島）の海洋文化に関する調査を行い、現状の把握と変遷の分析、持続可能な地域資源、環境保全との関わりについて研究することを目的とする。

今年度は沖縄県名護市、石垣市における年中行事や植物利用に関する現地調査を行った。

研究成果は海洋文化館、沖縄県立博物館・美術館などにおいて展示、講座、企画展、ワークショップを企画、実施し、海洋文化研究の普及啓発に取り組んだ。

２．調査概要

1)琉球列島の木造船･航海等に関する調査

令和６年度までの調査成果により、糸満市で開催された糸満市文化財保護委員会に委員として指名され（6 月 11 日、2 月 24 日）、糸満のサバニ（本ハギ（糸満ハギ、南洋ハギ）製作技術について助言、意見交換を行った。

海洋文化館において、糸満市、竹富町（西表島）の木造船建造技術者らが登壇しサバニ愛好家らなどと情報交換を行うミニシンポジウム（10 月 13 日）、サバニを、教育や地域活動を活用している団体（くらしの中の海洋文化実行委員会）による企画展「舟は人が集まる場所」(12 月 28 日～1 月 25 日）を開催した。のべ 456 名のサバニ愛好者ら参加者からアンケートを回収することができた。建造技術者の調査研究とともに、県内に点在するサバニ愛好者らに関する調査研究を行い、サバニ文化の次世代への継承を目的とするネットワークづくりのための基礎資料にしたい。

2)船漕ぎ儀礼と来訪神儀礼調査

船漕ぎ儀礼､来訪神儀礼について､名護市安部区、嘉陽区にて現地調査を行った（表-1)。両地区におけるこれらの行事について、神事の手順、地域の参加者数、行事の様子など基本的な情報を記録することができた。過疎による人口減少、高齢化などの影響が伝統行事の継承にどのように影響し、地域の人々がどのように対応しているかを示す一次資料を得た。

3)伝統行事、生業活動、自然利用に関する調査

名護市嘉陽地区で行われる行事の様子について参与観察の調査を実施し、映像や画像を記録するとともに、参加者に行事に関する聞き取りを行った（表-1）（写真-1～10)。

表-1 沖縄県内調査一覧

	行事名（場所）	特徴
5 月 12 日～13 日	アブシバレー（嘉陽区）	田畑の害虫を舟に乗せて流す豊作祈願
5 月 18 日	アブシバレー（安部区）	田畑の害虫を舟に乗せて流す豊作祈願
6 月 6 日	ウニホーヤー（安部区）	仮面の来訪真ウニホーの神事
7 月 14 日	稲刈り・脱穀（嘉陽区）	足踏み脱穀機を使用
8 月 3 日	大綱引き・角力（嘉陽区）	稲わらで綱をつくり海岸で綱引きと角力を行う
9 月 7 日	豊年祭（嘉陽区）	公民館の舞台で多種の演目を披露する
9 月 26 日	ハーリー船油塗り（安部区）	ハーリー船のメンテナンス、油塗りを行う
10 月 7 日	ウシデーク・シーシー誕生祭（嘉陽区）	アスイマー（集落の広場）で女性たちが踊る神事
10 月 27 日	菊酒（嘉陽区）	女性たちによる健康祈願
11 月 9 日	二十日水撫でぃ（嘉陽区）	ウイグスク（上城）で行われる神事
1 月 29 日	カーウガン（ハチウガーミ）（嘉陽区）	旧正月元旦に女性たちが集落内の井戸や川などを回る神事
2 月 7 日～12 日	アダン・カジノキ等植物利用調査（石垣市）	アダンの食文化、葉の利用、カジノキ等植物利用の調査

自然利用に関しては、イノーにおける貝類・海藻などの採取活動、季節によって行うスク（アイゴの稚魚）やミジュン（ミズン）漁に関する聞き取り調査を行った。また海藻イバラノリを材料につくられるモーイ豆腐をはじめ、行事のときにつくる料理に関する聞き取り調査を行い、作り方の工程などを記録した。

4)オセアニアと沖縄の海洋文化についての比較研究

2 月 7 日～12 日、石垣市にて、八重山地方でしか見られないアダンの新芽の食文化に関する調査を行った。現在、島内において JA の販売所などでは取り

[1]普及開発課　[2]企画運営課

扱いはなく、極めて流通量は少ない。70 代以上世代からは、アダン、オオタニワタリ、ヒカゲヘゴが、法事の際の行事食であり子どものころは食べたという話を聞くことができた（写真-14～15）。アダンの新芽を採取、下処理する工程、調理方法について聞き書きにて記録した。また、カジノキ、アオガンピは八重山地方では近代以前より製紙の材料に使われていたという記録がある。文献による研究成果、また学校教育での植物利用文化の活用、実践（白保小中学校の卒業証書カジノキでの作成）について、石垣市教育委員会文化財・市史編集課長の寄川和彦氏から話を聞いた。

科学研究費基盤研究 C「在来知を生かした多様な生物と共生する里山里海地域の構築」（2024-27）により、石川県能登と名護市嘉陽区について里山里海の環境利用の調査を行った（名護市嘉陽区については３）に記述）。9 月 26 日～10 月 7 日、珠洲市上黒丸地区の仮設住宅、能登町小木において、能登地震震災による影響について話を聞き、70 代以上の方たちから生業活動、食べてきたもの、年中行事等についての聞き取り調査を行った（写真 11～12）。

海域アジア･オセアニア研究プロジェクト(MAPS)国立民族学博物館拠点では、昨年度は研究協力者であったが今年度より研究分担者に昇任した。研究会「海域東南アジア・オセアニアの樹皮布とバスケタリー」(11 月 20～21 日、国立民族学博物館）にて発表、国立民族学博物館収蔵庫資料（ソロモン諸島、パプアニューギニア、フィジー、トンガ、サモア等の樹皮布）の熟覧をおこなった（写真-13）。

科学研究費国際共同研究加速基金「アジア、オセアニア、マダガスカルにおけるデンプン食糧源としての大型サトイモ科植物（研究代表：ピーター・マシウス)」により、2～3 月にバヌアツ共和国タフェア県フツナ島にて、無毒化したクワズイモと石焼調理についての調査を計画していたが、現地の交通事情により実施を来年度に延期した。

３．研究成果

調査結果、研究成果については、書籍等出版物、研究会・学会における研究発表、海洋文化館、沖縄県立博物館・美術館で開催した一般向け講座（海洋文化講座）に活用し情報を発信した。また調査時に撮影した写真、映像データについては、各地域の公民館に提供した。

【論文・書籍等出版物】

「沖縄のタンク船」（板井英伸・飯田卓)『沖縄民俗研究』第 38 号、2025

「サバニとタンク船」（分担執筆 板井英伸)、(編) 小野林太郎『舟と人類』、国立民族学博物館企画展図録、2025

【研究発表】

「サバニとタンク船の技術史『図録』に書かなかったことを中心に」（板井英伸)、第 6 回海域文化誌研究会（国立民族学博物館）11 月 7 日

「樹皮布とバスケタリー：物質文化の生活環と通時的な情報について」（木下靖子)、海域東南アジア・オセアニアの樹皮布とバスケタリー研究会（国立民族学博物館）11 月 21 日

【一般向け講座・企画展】

出張・海洋文化講座（沖縄県立博物館・美術館）講義（5 月 11 日、7 月 20 日、9 月 7 日、11 月 2 日）

海洋文化講座（海洋文化館）講義（7 月 27 日、8 月 24 日、10 月 12 日、11 月 16 日、12 月 14 日）

夏休み自由研究のタネ（おきみゅー）ポスター及び展示解説（7 月 28 日～8 月 3 日）

企画展（海洋文化館)「舟は、人が集まる場所」（12 月 28 日～1 月 25 日）

琉球大学講義（7 月 10 日)、立命館大学講義「人類学概論」（11 月 19 日）

糸満市文化財保護委員会･委員(糸満市)(6 月 11 日、2 月 24 日）

能登 GIAHS 生物多様性ワーキンググループ・専門家（石川県七尾市・オンライン）（7 月 2 日）

石川県水産推進協議会・委員（石川県金沢市・オンライン）（10 月 21 日）

４．外部評価委員会コメント

従来から行われてきた、沖縄サバニ、船漕ぎ儀礼、また地元における海浜食材の利用の研究やネットワーク作り、また地元の意識の覚醒などに継続して取り組んでいることがうかがわれる。さらに沖縄と南方世界に共通するアダンなどの利用について、国際的な協同研究の基礎作りを行っていることは評価される。今後は地元住民と海外の方々を直接、生活技術を軸としてつなげるようなプロジェクトを推進していただきたい。

（後藤顧問：南山大学人類学研究所特任研究員）

サバニ製作技術の調査と技術者ネットワークの形成、船漕ぎ儀礼・来訪神儀礼、稲刈り・脱穀、大縄つくりと綱引き、豊年祭などの行事の記録化および自然利用の知識と実践体験を通して伝統知や文化の次世代継承に向けての活動は充実した成果をあげたといえる。また、アダンとカジノキの利用、外部資金（科研）獲得による里山里海研究、国立民族学博物館のプロジェクト分担者として編物・樹皮布の研究など、沖縄とオセアニア地域の物質文化の比較研究を行った。さらに、研究成果の公開や民博での研究報告、海洋文化講座や沖縄県立博物館・美術館での講演や琉大など大学での講義などアウトリーチ活動を積極的に展開するなど本年度の当該研究課題の取り組みは高く評価できる。

（須藤顧問：堺市博物館館長）

写真-1 嘉陽アブシバレー舟作り

写真-2 嘉陽のアブシバレー

写真-3 安部アブシバレー舟作り

写真-4 安部のアブシバレー

写真-5 稲刈りと脱穀

写真-6 大網づくり

写真-7 大網づくり

写真-8 大綱引き後の角力

写真-9 二十日水撫でぃの御願

写真-10 二十日水撫でぃ（上城）

写真-11 珠洲市上黒丸地区仮設住宅

写真-12 輪島市田んぼの生き物調査

写真-13 研究会（国立民族学博物館）

写真-14 石垣市登野城アダン調査

写真-15 石垣市平久保アダン伐採跡